

京都大学学術情報メディアセンター大型計算機システム利用負担金規程新旧対照表

改 正 前	改 正 後
本 文 (略)  <u>別表</u> (略)	附 則 この規程は、平成20年 8月 8日から施行する。 <u>別表</u> <u>別添</u>

別表

区分				利用負担金額	提供サービス					
コース	タイプ	セット	システム		バッチ	システム資源	経過時間 (時間)	ディスク (GB)	利用者 番号	
スーパー コンピ ュータ	エントリ	—	基本	12,600 円/年	Thin SMP	共有	最大1ノード相当(並列数16、メモリ32GB)	1	60	—
	パーソナル	タイプ1	基本	100,000 円/年	Thin SMP	共有	最大2ノード相当(並列数32、メモリ64GB)	168	600	—
		タイプ2	基本	100,000 円/年	Fat SMP	共有	最大2ソケット相当(並列数8、メモリ64GB)	168	600	—
	グループ	タイプ1	最小	250,000 円/年	Thin SMP	優先	2ノード((16コア、メモリ32GB)×2)	336	2,000	6
			追加単位	250,000 円/年				—	2,000	6
		タイプ2	最小	400,000 円/年	Fat SMP	優先	16コア、メモリ128GB(4ソケット相当)	336	4,000	12
			追加単位	100,000 円/年				—	1,000	3
	大規模ジョブ	タイプ1	最小	24,000 円/週(7日)	Thin SMP	優先	4ノード((16コア、メモリ32GB)×4)	—	—	—
			追加単位	6,000 円/週(7日)				—	—	—
		タイプ2	最小	20,000 円/週(7日)	Fat SMP	優先	16コア、メモリ128GB(4ソケット相当)	—	—	—
			追加単位	5,000 円/週(7日)				—	—	—
	専用クラスタ	—	最小	750,000 円/年	Thin SMP	—	4ノード((16コア、メモリ32GB)×4)	—	4,000	12
		—	追加単位	<del>375,000</del> 750,000 円/年				—	2,000	6
	その他	ライセンスサービス			20,000 円/年	可視化ソフト(AVS,ENVI/IDL)およびプリポストウェアの1ライセンスにつき				
その他	ホスティングサービス			25,200 円/年	サービスグレード2のホストにつき					

備考

1. 利用負担金額は、総額表示である。
2. 大型計算機システムの全ての利用者は、上記表のサービスの他、次のサービスを受けることができる。
  - 1) 計算サーバサービス(SASの利用を含む)
  - 2) プリント出力、大判プリンタサービス
  - 3) 大型計算機システムが提供するメールサービス
  - 4) サービスグレード1のホスティングサービス
  - 5) その他、大型計算機システムが提供するサービス、機器の利用
3. 上記表の大規模ジョブコース、ライセンスサービス、ホスティングサービスの申請のためには、大型計算機システムの利用者であることが必要である。
4. 「共有」: 当該カテゴリのユーザ間で一定の計算資源を共有するベストエフォートのスケジューリングを行う。  
「優先」: 定常稼働状況において記載値(以上)の計算資源が確保されるように優先スケジューリングを行う。  
また、稼働状況によらず記載値の1/2の計算資源が確保されることを保証する。
5. ディスク容量はバックアップ領域(最大で総容量の1/2)を含む。
6. グループコースおよび専用クラスタコースのシステム資源は、下記の負担額を支払うことにより増量することができる。  
なお増量は各月1日に実施し、増量した資源は当該年度末までの期間にわたって利用されるものとする。

コース	タイプ	追加負担金額(増量単位あたり)	システム資源増量単位	ディスク増量(GB)
グループ	タイプ1	25,000 円/月	2ノード((16コア、メモリ32GB)×2)	2,000
	タイプ2	10,000 円/月	4コア、メモリ32GB(1ソケット相当)	1,000
専用クラスタ	—	37,500 円/月	2ノード((16コア、メモリ32GB)×2)	2,000
		<del>75,000</del>	4ノード((16コア、メモリ32GB)×4)	4,000

7. グループコースおよび専用クラスタコースを通年でなく利用する場合には、下記の負担額を支払うものとする。

利用期間			3ヶ月	6ヶ月	9ヶ月
グループ コース	タイプ1	最小	100,000 円	150,000 円	225,000 円
		追加単位	100,000 円	150,000 円	225,000 円
	タイプ2	最小	160,000 円	240,000 円	360,000 円
		追加単位	40,000 円	60,000 円	90,000 円
専用クラスタ コース	—	最小	<del>150,000</del> 300,000 円	<del>225,000</del> 450,000 円	<del>337,500</del> 675,000 円
		追加単位	<del>75,000</del> 300,000 円	<del>112,500</del> 450,000 円	<del>168,750</del> 675,000 円

8. グループコースおよび専用クラスターコースの利用者番号は利用者あたり年額5,000円を負担することで追加できる。

9. 機関・部局定額制度

他機関又は学内における部局(『国立大学法人京都大学の組織に関する規程』第3章第2節から第11節で定める組織をいう。)の組織が、その組織単位でグループコースサービス(年間)の利用を申請する場合、次の利用負担金とする。

【利用者が100人以下の場合】

料金表(年間)に掲載されている料金の1.5倍の額

【利用者が100人を超える場合】

100人以下の料金に、超過人数分の料金(12,600円/人×超過人数)(年間)を加算した額